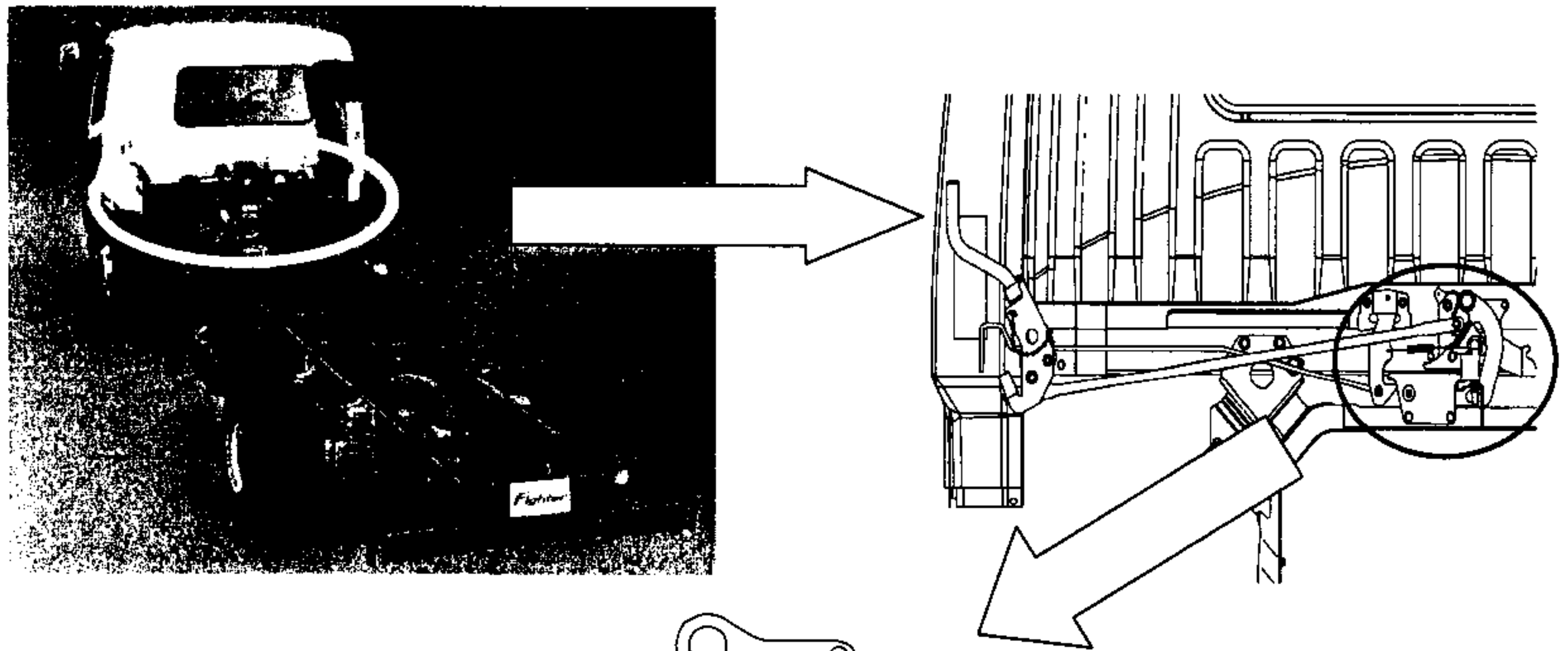
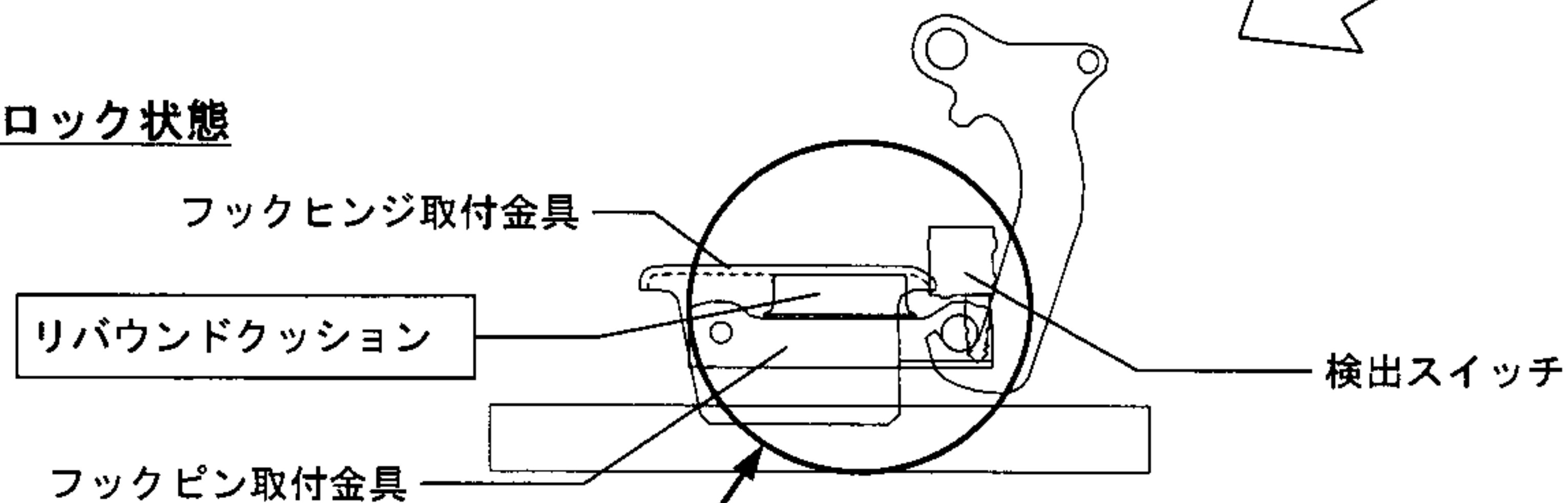


不具合箇所説明図



ロック状態



不具合箇所

大型・中型トラックの手動式キャブチルトにおいて、キャブのロック状態を検知するゴム部品（リバウンドクッション）の材料が不適切なため、リバウンドクッションがフックヒンジ取付金具に固着し、ロックが外れてもキャブロック位置検知スイッチが作動せず警告灯が点灯しなくなる場合がある。

改善の内容

全車両、リバウンドクッションを対策品に交換するとともに、正しい操作方法とロック状態の確認方法のコーションラベルを車両に貼付し使用者の注意を喚起する。

注： は交換部品を示す。

識別：作業完了車には、助手席リヤドアピラーストライカ付近に「MT-05」の文字が記載されたシールを貼付ける。 暫定対策：青色 恒久対策：白黄色